

青梅市立美術館

青梅市立小島善太郎美術館

Ome Municipal Museum Of Art

浅野遊子作品展

ASANO YUKO Exhibition

公募展ビエンナーレOME

入賞作家作品展

「アートによるまちづくり推進事業」

2023年
11月3日(金・祝)
→26日(日)

会場 青梅市立美術館
1階市民ギャラリー

休館日 毎週月曜日

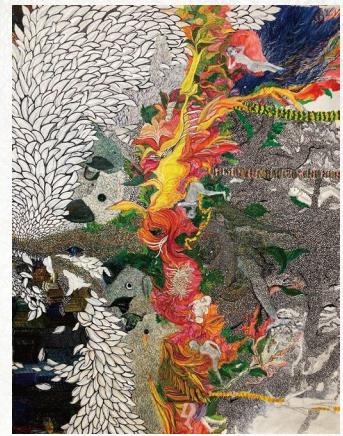
開催時間 午前9時から午後5時まで
(入館は午後4時30分まで)

観覧料 無料

主催 青梅市立美術館



Srin of forest



HongKong

公募展ビエンナーレOME入賞作家作品展【アートによるまちづくり推進事業】

浅野遊子作品展

ASANO YUKO Exhibition

緻密で色彩の多様性から、一種のアニミズム的幻想性がひと
きわ輝いて見えたところに、審査員3人一致の結果を見た。

中島千波／東京藝術大学名誉教授・日本画家

色彩の織物のような画面が、様々な印象を与える喚起力を持っていた。私は、現代のデジタルなコミュニケーションから漏れてゆくものの、手触りを拾い集めるような、アニミズム的な野生のイメージを勝手に読み取った。

丹念な手法の一方で、手荒な部分が見えるところも、絵作りが「作業」になっておらず、しかも装飾になだれた類いの甘さもない。写実性と装飾性の高貴に融合した画面を高く評価した。

野地耕一郎／泉屋博古館分館長

なかでもやはり目に留まったのは、大賞の《精靈》でした。

色彩の美しさを生かしながら、大変細かい筆致で森の中、あるいは植物の化身の様なものが丁寧に描き込まれており、思わず近くへ寄って見てしまう魅力がありました。八百万の神々が筆跡にこめられているかの凄みを感じさせます。

佐々木里加／独立美術協会会員・洋画家

ビエンナーレOME2017選考委員講評より



連

浅野遊子(あさの ゆうこ)

personal history

1975年 青梅市生まれ
1993年 聖徳大学短期大学部保育科卒
2001年 創形美術学校ファインアート科
版画コース中退
2009年 タイ国立シラバコーン大学版画研究科卒

exhibition

2012年 Neilson Hays library gallery 個展
(タイ・バンコク)
2012年～ GALLERY b.TOKYO 個展
(東京／2012年～約2年に1回)
グループ展多数

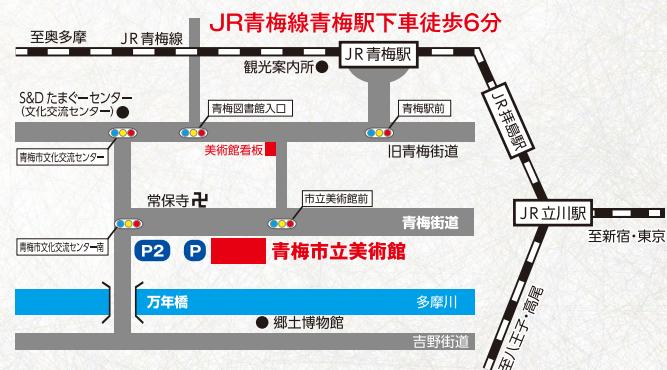
award

2003年 第71回日本版画協会展 入選
2004年 第72回日本版画協会展 入選
2005年 第73回日本版画協会展 賞候補
2006年 第5回国際ミニプリントビエンナーレ
cluj 2005 入選 (ルーマニア)
2008年 第7回 lessedra world art print annual
mini print 2008年 入選 (ブルガリア)
2010年 第1回 lessedra international painting
competitions 入選 (ブルガリア)
2014年 第2回美術新人賞デビュー2014 入選
2015年 第33回上野の森美術大賞展 入選
2017年 ビエンナーレOME 2017 大賞受賞
アートオリンピア 2017 入賞
2019年 アクリルガッシュ ビエンナーレ 2018 入賞



精靈

美術館へはなるべく公共交通機関をご利用のうえ、ご来館ください。



青梅市立美術館 青梅市立小島善太郎美術館

JR青梅線青梅駅下車徒歩6分 東京都青梅市滝ノ上町1346-1

TEL 0428-24-1195 / FAX 0428-23-8229

[WEB] <https://www.city.ome.tokyo.jp/site/art-museum/>

